

タイトル：木津高校の生徒が、ベトナム社会主義共和国出身者と交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和 7 年7月30日(水)に、京都府立木津高等学校の園芸部の3人で3人のベトナム出身の方々（＋通訳さん1名）を「おもてなし」した様子をレポートします！

お迎えにあたってまずは はじまりの挨拶。

今回はなんと3つも「おもてなし」を用意してくれているみたいです！！

どんな交流になるのかワクワクしますね(≧▽≦)

まず1つめは抹茶による「おもてなし」。

生徒がお手本に抹茶を点てる実演をしてからベトナムの皆さんにも抹茶を点ててもらいます。

美味しい抹茶を飲んでもらうだけでなく、点てる経験もできるので1つの経験で2度おいしいですね。

点て方を教わって・・・



いざ実践！！



出来上がった抹茶を交換してお互いに一服いただきました ヲカ(〽) _旦〽旦_(〽)ヲカ



涼しさを感じられる水まんじゅうと一緒にまずはホッと一服・・・



次は木津高校で作られた「かぶせ茶」で「おもてなし」です。

抹茶を点てた時と同様に、煎茶道で使われる急須「宝瓶」を使って丁寧に淹れていきます☺

美味しく淹れるコツを聞いて・・・



湯冷ましをして「かぶせ茶」のうま味を出していきます。

最後まで注ぎ切って美味しいかぶせ茶をいただきました♪



美味しい「かぶせ茶」を一服した後はベトナムの皆さんから国の紹介が行われました。
ベトナムの茶畑が日本の茶畑に似ていることやお茶を淹れる際に洗う意味で1煎目を捨てること
また、ベトナムには昔日本人が作った日本橋が世界遺産に登録されていること、
バインミーというフランスパンのサンドイッチが美味しいこと などが語られました。



さて、最後の「おもてなし」は・・・

蓮の葉を使ったお茶とそれをメインにしたオリジナルブレンド茶の作成体験です！！🍵

ベトナムの国花が「蓮」ということを事前に調べていた木津高校の生徒たちが、今日のために特別用意してくれました。

ブレンドには校内の畑で栽培している様々なハーブから選ぶことができます。

参加者全員でブレンドを楽しみ、その場で飲みました(*' ω' *)

「おもてなし」たくさんの楽しい交流でした！！

